

当社製国産「甘草(カンゾウ)」の、高級化粧品への実用化について

当社は、薬用植物の国内栽培技術確立に取り組んでおりますが、このほど当社栽培の「甘草(カンゾウ)」が、株式会社アルビオン(本社:東京中央区、社長小林章一氏。以下アルビオン社)の化粧品原料として実用化される見通しがつきましたので、お知らせいたします。

— 当社甘草の高級化粧品への原料としての実用化について —

当社は、アルビオン社と共同で、当社国内栽培甘草から抽出精製された主要成分「グリチルリチン酸ジカリウム[※]」の化粧品原料開発を行ってまいりました。その結果、アルビオン社の化粧品原料として実用化される見通しがつきました。

アルビオン社では、化粧品原料成分のトレーサビリティを一層強化する活動の一環として、商品化の検討を進めていく予定です。

※ グリチルリチン酸ジカリウム(グリチルリチン酸2K)

甘草の根から抽出精製される薬効成分の1つで、漢方などの医薬用だけでなく医薬部外品原料・化粧品原料・甘味料としても幅広く使用されています。



当社農場(左図/北海道)と甘草の根から精製されたグリチルリチン酸ジカリウム(右図)

当社では、今回の国内栽培甘草の化粧品への活用のみならず、漢方薬への使用にも取り組んでいます。既に栽培を進めている甘草以外の薬用植物も含め、国産の品質や安全性、トレーサビリティなどを重要視されるお客様と共に、新たなビジネスを構築していきたいと考えております。

株式会社アルビオン の概要

所在地 東京都中央区銀座 1-7-10
代表者 代表取締役社長 小林章一
資本金 760 百万円
主な事業 高級化粧品の製造販売

【本件に関するお問い合わせ先】

王子ホールディングス株式会社
イノベーション推進本部 バイオリソース開発センター
奥谷 岳人 TEL :070-1059-4866 E-mail : okutani9410236@oji-gr.com